



# ICTによる エクスペリエンスな保育 プロジェクトレポート



認可保育施設  
小規模保育施設の会 ぷちっと

- ・ あおぞら保育園
- ・ サンフラワー保育園
- ・ なないろ保育園
- ・ ベビーホームゆりかご
- ・ Ribbon保育園かまた
- ・ かぜの子保育園
- ・ スクルドエンジェル保育園福島園
- ・ ひまわり子どもの家
- ・ 託児所小さなスプーン

# ●子どもたちとの活動

・・・LIVE配信により他園と保育を共有

## 【工夫したこと】

- 子どもたちの興味がある題材を取り入れ、寄り添った保育に繋がられるようにした。
- 子どもたちが集中できるよう、活動に合わせた環境設定の統一をした。



「次は何がでてくるのかな？」  
「わくわくドキドキ」  
「たのしみ！」  
「もっとやりたい」



## 【結果】

- 少人数の保育から、リモートでつながることにより、大きな保育ができた。
- コロナ禍の中でも他園と交流することができ、移動しなくても皆で一緒に楽しむことができた。

# ●講師委託による保育

・・・リトミック等、園同士で一斉に行う保育

※配信時のようす(ホスト側)



ピアノにあわせて  
はしったり、とまったり  
たのしかった♡

たくさんのおともだちと  
おばけになったり、ぞうさん  
になったりおもしろかった。

●他園の様子を見ることにより、刺激を受けた子どもたち。もっとやりたいという意欲が高まり、遊びの幅が広がる。

●色や数、文字などに関心を持つきっかけづくり。  
先生の話聞き理解することができた。

●知らない先生を見て  
恥ずかしがる姿や、集中する姿  
など普段見えない子どもの様子が見られました。



# ●講師による研修

・・・保育の質の向上を目的とした研修

虐待についての研修



わらべ唄の講演



- ・ 保育の知識を深め、質の向上につながった。
- ・ 自分たちの保育を客観的に見ることができた。
- ・ 職員の意識が変わり、普段の保育にも変化が見られより細やかになった。

子どもたちの活動も豊かになった。  
表情も心も豊かになってきた。

●2021年3月22日(月)

## ひろしくん(市長)参加のリモート保育

だるまさんが♪



ぶしゅーっ

にこっ



ICTを活用し、ひろしくんと一緒に絵本「だるまさんが」の読み聞かせや身体を使っの表現遊びを9施設すべてつなげて一緒に楽しむことができました。配信園も受ける側もひろしくんの表現がとても面白く、みんな一緒になって笑いながら身体を動かすことができました。

## ●結果と今後の取り組み

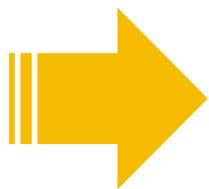
- ▶ 0、1、2歳児の低年齢を考慮したより良い保育ができた。
- ▶ ICTに慣れるまで失敗もあったが、回数を重ねる事によりスムーズに使いこなせるようになった。
- ▶ LIVE配信することにより、その場にいなくてもそれぞれの園の保育をリアルタイムで参加することができた。
- ▶ 保育を共有したことで、他園の良いところを取り入れることができた。
- ▶ 今までの保育を振り返り、保育の質の向上につなげた。
- ▶ 個人に寄り添った計画的な保育ができた。
- ▶ 各園の特色ある保育が共有できた。

今後の  
取り組み！

連携施設との  
疑似体験



保育園と幼稚園  
をつなぐ



ICTを活用し、新しい生活様式を取り入れ  
保育士の負担軽減や子どもの発達に合わせながら  
だれひとり取り残さない集団保育を実現する。